毎日のお仕事、組合活動ご苦労さまです
組合費・国保料などは
毎月群会議で納入
2ヵ月めを遅れる方は「資格継続願い」を提出して下さい

けんせつ北部
（購読料は組合費の中に含まれています。）
定価30円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋5－22－15
※板橋〈3963〉5325
電話　練馬〈3825〉5522
北〈5390〉6021
豊島〈3986〉2471
発行人　代表者　川合　正人
発行日　1日、9日、17日、25日

春の拡大月間
19年連続全分会目標達成

仲間に寄り添う訪問行動
いっそうの組織強化を

春一番からの5カ月にわたる春の拡大月間は、19年連続の全分会目標達成で411人の成果、23人の目標超過で終えました。

板橋支部の6月1日組織人員は4901人となり1月現勢を上回りました。対話・訪問行動に参加された皆さん、お疲れさまでした。

今年も昨年同様、新型コロナの影響で、打ち上げ式は行わず、6月2日に拡大総括会議を板橋区立文化会館で行いました。

本部から石川信一副委員長、吉川豊専従常任中執、山内雅賀副主任書記が参加しました。

はじめに山本委員長があいさつ、つづいて本部・石川副委員長があいさつ、東京土建全体で11万人を回復したことなど、拡大月間の取り組みを報告しました。

ダルマの目入れを行う山本委員長（左）、小林書記長（右）、穴澤組織部長（中央）

「事業復活支援金」の相談など

目標達成を祝う「ダルマの目入れ」を山本清志委員長、小林書記長、穴澤組織部長が行いました。穴澤組織部長が拡大月間の到達、特徴と教訓などを報告。春の月間は、仲間に向き合い寄り添う行動で組合の存在を大きく示し、訪問行動での直接対話が組合員との信頼をより深める月間となりました。仲間の現状を聞き取る行動を追求し、有力対象者を最後まで追い続けてきました。法人・個人問わず「事業復活支援金」の相談が定期的に寄せられました。

メリット袋で仲間と対話

訪問行動は、感染対策をしたうえで「元気の出るたまご」「ボックスティッシュ」「メリット袋」をもって訪問。仲間との対話を繰り返す中でコロナ支援制度や土建国保、労災、健康診断、東京土建のメリットを伝え、成果へとつなげていきました。

会議では、各分会から拡大月間の取り組みが報告されました。

各分会の取り組み

・行動は六役中心に進めている。訪問で会えることが多かった（大山）
・群会議でも対象者がいないか声かけを行った（大谷口北）
・技能実習生の加入が3人立て続けにあり拡大が大きく進んだ。（中央）
・訪問先で6月中に加入予定の対象者でた。商店街にポスター張り出しのお願いもしている（志村坂上）
・前野地域は自転車で、中台地域は車で集中的に訪問した。（前野中台）
・広く浅く多くの組合員に訪問を行うため2チームで行動。（坂下、蓮根）
・新入学、健診、火災共済のリストを活用して訪問を進めた（氷川、徳丸）
・事前に訪問先を決めて取り組んだ（蓮根、上赤塚）

青年部、イキイキ会、女性の会も目標達成

青年部、イキイキ会、女性の会も拡大目標を達成しました。

青年部は目標6人を達成。イキイキ会は目標22人で33人の会員を増やしました。女性の会は40人の目標に対し47人の会員を増やし超過達成しました。

最後に拡大三賞の徳丸分会（拡大数1位）、坂下分会（拡大率1位、実増数1位）の表彰を行いました。春の拡大月間の成果を今後の組織強化につなげる取り組みへとつなげていきましょう。

拡大三賞

☆拡大数1位 徳丸分会
（拡大数46人）

☆拡大率1位 坂下分会
（拡大率9.5%）

☆実増率1位 坂下分会
（103.4%）

春の拡大月間　到達

春一番の目標4.0%
190人　成果203人
春本番の目標4.0%
198人　成果208人
合　計　8.0%
388人　成果411人

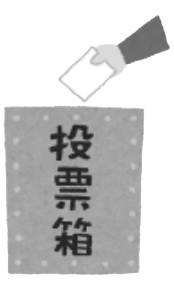
2022年6月1日現勢
4901人

選挙に行こう

参議院選挙

7月10日投票日

私たちの仕事と暮らしを守る切実な要求を実現するためには政治の転換が必要です。「選挙に行こう」と呼びかけを広げましょう。



とんかち談義

選挙では、どのような基準で投票先を選べばいいのか▼基本的には今の政権を支持するか、しないかという意見もありますが、家計を直撃している物価高騰に対し、違いがはっきり出ているのは、消費税に対するスタンス。与党は消費税に触れていませんが、対する野党（立憲民主党、日本共産党、れいわ新選組、社民党の4党）は、消費税減税と適格請求書（インボイス）制度廃止などを盛り込んだ消費税減税法案を衆院に提出しました▼安全保障についての各党の公約は、自民党は防衛費の増額や弾道ミサイル攻撃への「反撃能力」保有を掲げました。維新や国民も防衛費の増額を打ち出しています。立憲は防衛力を向上させるとしていますが、費用の大幅増には慎重な姿勢です。共産党や社民党は防衛費の増額に反対▼改憲へのスタンスは、自民党、公明党と維新、国民は前向きです。やはり各党・候補の政策は重要な判断基準です。東京土建は参議院選挙に向けた9つの要求を掲げ、実現のため「選挙に行こう」と呼びかけています。投票せず「白紙委任」はなさらずに…。

参議院選挙（7月10日）で私たちの要求を実現しよう

参院選に向け――改憲の動向など情勢と私たちの要求

―講師に中野晃一（上智大学教授）さん

6月10日、「参院選に向け、改憲の動向など情勢と私たちの要求　6・10学習会」を東京土建本部を会場に各支部を結んでオンラインで開催しました。

はじめに東京土建本部が作成した組合員の切実な仕事や暮らしに関わる要求を語った「要求実現アクション」動画を上映。

要求実現のために投票を呼びかけよう

開会あいさつで本部・中村執行委員長が「暮らしと仕事、憲法と平和を守るために大事な参院選です。東京土建は参議院選挙に向けた9つの要求実現のために投票を呼びかけましょう」と訴えました。

「参議院選挙と改憲動向・市民連合の政策要望にふれ」と題し、上智大学教授の中野晃一さんが講義しました。日本国憲法の意義や私たちの暮らしとの関わり、改憲の問題点、参議院選挙の意義などについて学びました。

東京土建本部を会場に各支部をオンラインで結んで学習会を開催。講師は中野晃一さん

ノーチェックの翼賛体制が

7月の参議院選挙で改憲勢力が「勝利」すると2025年まで3年間は国政選挙がなく、与党にとっては「黄金の3年間」とも言われている。改憲問題に限らず、ノーチェックの翼賛体制ができてしまう。3年間はもっとも危険な状況となってしまうと語り、今回の参議院選挙の重要性を解説しました。

ロシアのウクライナ侵攻について、戦争を拡大させないことが、東アジアそして日本の責任であると述べました。敵基地攻撃能力や軍事費の大幅増額などで武力に頼ることの危険や私たちの暮らしが犠牲になると批判しました。

国会に国民の声を届けること

命や暮らしを守る政治にすることや軍拡を止めるためにも野党の力が必要であり、国会に国民の声を届け、国会で議論できることが大事であると述べました。

9条改憲、憲法改悪の動きを止めるにも、参院選がとても重要になると講義をまとめました。

本部・小番書記長が「東京土建9つの要求」（下表）実現に向けて、「みんなで選挙に行こう！」をすべての仲間と家族に広めようと行動提起しました。

国の政治のあり方は国民が決める
政治のあり方を決める選挙です

政治の大きな転換が必要です

コロナ禍で露呈した命を軽視するぜい弱な社会保障、零細業者や消費者を苦しめるインボイス制度。そしてウクライナ危機に乗じた憲法改正・軍拡・核共有論で、戦後最悪と言われる「戦争の危機」。いずれも私たちの仕事や生活、そしていのちをも脅かす危機的状況が眼前にあります。

私たちの仕事とくらしを守る切実な要求を実現するためには、政治の大きな転換が必要です。私たちの一票には政治を変える力があります。

群や分会の仲間はもちろん、身の回りの人など、多くの人々に「選挙に行こう」と呼びかけを広げましょう。

参議院議員選挙

期日前投票も利用しましょう

投票期間・場所（板橋区）

6月23日（木曜日）から7月9日（土曜日）まで
・板橋区役所北館1階

7月3日（日曜日）から7月9日（土曜日）まで
・仲町ふれあいセンター、・富士見地域センター、・大谷口地域センター、・教育科学館、・志村坂上地域センター、・志村健康福祉センター・蓮根地域センター、・舟渡ホール、・エコポリスセンター・赤塚支所、・成増アクトホール、・きたのホール、・高島平区民館

投票時間

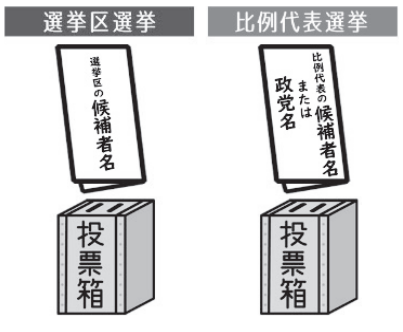
午前8時30分から午後8時00分まで

参議院選挙に向けた東京土建9つの要求

①コロナやウクライナ危機に乗じた改憲策動の阻止と命と人権が守られる政治への転換
②建設従事者の賃金引上げ等、人が育ち魅力ある建設産業への民主的転換
③中小建設業者への事業支援拡充
④憲法で保障された社会保障の制度拡充と建設国保の育成強化
⑤消費税減税とインボイス制度の撤回
⑥核兵器廃絶、人権・自由・団体行動を監視・制約する法制度の廃止・撤廃
⑦再生可能エネルギーへの転換で原発ゼロの実現
⑧コロナ対策としての中小業者支援策の抜本的拡充
⑨ジェンダー平等社会の実現

投票方法

参議院選挙は２回投票します



住宅デー

東京土建をアピール

6月12日の日曜日、板橋区内16会場で住宅デーを開催しました。各分会からの報告です。

大谷口分会

輪投げで腕時計をゲット

11日までの天気予報が12日日曜日は雨とのこと。土曜日が分会執行委員会だったので、皆で明日の段取り、役割等を打合せしました。

当日、雨は降らず良かったけど、どこが間違えたのか、公園の電源のカギが違っていて電気が使えないハプニングがありました。たまたま雨の日用に借りていた町会事務所の電源で、包丁を研ぐことができ、喜ばれました。

例年なら焼きそばやフランクフルトなどあって、もっと賑やかだけど、今年は少し寂しい住宅デーでした。銅板細工と輪投げが子どもたちに人気で、目的のおもちゃをゲットできた時の子どもの喜びようは見物人から大拍手。また賞品の中に大人用腕時計があり、それを目標に来てくれた組合員のお嬢さんが見事射止め、この時も大拍手でよかったです。1時過ぎには包丁研ぎも終わり、皆で美味しいお弁当を食べ、今年の住宅デーも無事終わりました。

【岩井小夜子】

大谷口北分会

頼りにされる土建組合に

天気予報では雨のち曇りでしたが朝から晴れ間が見えて、絶好の住宅デーになりました。

役員さんは住宅デー設営準備のため、8時に分会センターに集合し、必要物を車に積み込み会場へ。会場では他の役員さんが設営を始めるも、数人のお客様が見えて、設営準備も早々に包丁研ぎ、まな板削りを始めました。

近所の方々は、8時頃から包丁やまな板を持って設営が終わるのを待って頂いて、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

包丁研ぎをする丸山さん左と分会長の山下さん

これも、普段から町会や商店会の皆さんと東京土建の組合員の皆さんとふれあいがあって、東京土建を頼りにされているのかと思います。これからも皆さんから頼りにされる土建組合になりたいと思います。

【磯哲夫】

新赤塚分会

開催できた事に希望を感じて

仲田出世稲荷で住宅デーを開催しました。朝から雨という予報もあり雨対策で、テントとブルーシートで完璧でしたが、一転、暑さ対策になりました。しかし、午後終わる頃に急変して土砂降りと大変な一日でした。

まだまだコロナ禍ですので、コロナ対策を心がけ、飲食はやりませんでした。しかし、前回できなかった、コッパトイとカン倒しを急遽開催しました。宣伝不足で、お子さんたちが来ませんでしたが、電話掛けをして8人のお子さんが来てくれました。お父さんと2人で、家族3人でとお昼頃には賑やかになりました。

カン倒しのバックには、看板屋さんの分会長さんの渾身のにぎやかなセットが飾られ、住宅デーを盛りあげるひとつになりましたし、待望の住宅相談も1件ありました。

包丁研ぎも48本と以前とは比べものにならないものでしたが、徐々に復活する段階で、住宅デーが開催できた事に希望を感じさせられるものでした。

来年の住宅デーには飲食も出来、宣伝もし、以前の様な賑やかな住宅デーを開催して、地元の方々と交流を深めていきたいと思いました。

【綿貫勝則】

前野中台分会

初めての会場で開催、宣伝不足を反省

前野中台分会は、はじめての会場、首都高速道路高架下の宮下公園（前野町4丁目）で住宅デーを午前10時より開始しました。

お客様が集まらず困っていましたが見次公園の近くであったのが幸いして、女性の会の人たちが呼び込みに行ってくれ、子どもたちが参加してくれて水鉄砲作りや輪投げなどに楽しく遊んでくれました。

はじめての場所での開催、ちょっと宣伝不足を反省した次第です。

【金井設男】

舟渡高島分会

少しずつ催しモノを増やして

第61回住宅デーが6月12日日曜日、徳丸が原公園で開催しました。包丁研ぎ、住宅相談、子ども木工教室（コッパトイ）、女性の会のバザーとコロナ下ではあるものの、少しずつ催しモノを増やし、感染対策に気遣いながらの3年振りの「本格開催」でした。

また当日の天気は、前日からの予想が外れ、午前中は雨が降ることもありませんでした。

朝の準備段階から土建本部教宣部からの取材もはいり、10時の開始時間前には包丁研ぎを待つ人の列も出来ていました。

砥いだ包丁は70本近く、住宅相談は3件、組合員参加者は25人、コッパトイ、バザーに関しては、子どもたちが30人近く来訪していました。

午後になり、雨模様となり早期に終了したものの、まあまあの来場者数だったと思います。

【内田恒夫】

ウクライナ支援募金

国連へ届けました

4月に取り組んだウクライナ人道支援募金を5月19日に国連難民高等弁務官事務所（UNCHR）に届けました。

山本清志委員長、高瀬佳江女性の会会長、竹腰隆樹主任書記が南青山にある事務所を訪問し、募金目録（60万円）をUNCHRの川合雅幸事務局長に手渡しました。

募金目録を川合事務局長（左）に手渡す山本委員長（中央）と高瀬会長

東京土建の平和への取り組みなども伝え、支援金を有効に使っていただきたいとお願いしました。川合事務局長からは、ウクライナ情勢や日本での人道支援募金が広がっていることが話され、感謝状をいただきました。

短期間の取り組みでしたが、分会の仲間から多くの募金が寄せられ、1万円を募金した仲間もいました。ご協力ありがとうございました。

Rokin 働くあなたをもっと応援 with you
お使いのカードローンを見直して、毎月の返済額を減らしませんか？
団体会員限定 | 他社からの借換えが可能！
カードローン〈マイプラン〉
◆変動金利型　◆無担保　◆ご融資期間：1年ごとの自動更新
◆保証料込み　◆返済方法：定額型または残高スライド型
◆借入限度額（極度額）
団体会員の場合：10万円～500万円 ※審査結果により異なります。
団体会員の場合
最大引下げ後金利 年3.875%
～
提示金利 年7.075%
給与振込のご指定など、お取引内容※1によって提示金利より最大年3.2%金利引下げ
※1 当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限ります。

24時間 申込受付中！
カードローン Web仮審査
中央ろうきん 検索 https://chuo.rokin.com/

※返済方式は極度額に応じてご返済額が決定する定額型、または前回定例返済日の最終残高に応じてご返済額が決定する残高スライド型のどちらかをご選択いただきます。※借入条件が同一の場合、残高スライド型の方が定額型に比べて総返済額が増加する場合があります。※金利引下げ項目の詳しい内容は店頭のチラシ等でご確認ください。※金利引下げを合計して年3．2%を超える場合も、上限は年3．2%となります。※既にマイプランをご契約いただいている方の金利引下げの適用は、2月末のお取引状況を基準に5月から、また8月末のお取引状況を基準に11月から反映いたします（残高の有無により適用日は異なります）。※団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員（最低出資金1，000円が必要）となることが必要な場合があります。※審査の結果、ローン利用のご希望にそえない場合がございます。※ご返済が滞った場合は、金利引下げや新規の借入れが受けられない場合がございます。※ご利用いただける方は、ご契約時の年齢が65歳未満の方、当金庫指定の保証協会の保証を受けられる方です。※事業性資金、投資目的資金、負債整理資金、賃貸の用に供する不動産の取得・リフォームに係る資金（借換資金を含む）にはご利用いただけません。※借換えは、団体会員の方のみのお取扱いとなります。また、お取扱い期間がございます。※店頭に説明書をご用意しております。※店頭やホームページでご返済額の試算ができます（極度額または前回定例返済日の最終残高に応じた定例返済額となります）。

〈中央ろうきん〉板橋支店
TEL：03-3962-3311
ろうきん
2022年5月1日現在

おきたまだより

苗代巡回

5月13日、稲の苗を育てている所（苗代）の巡回がありました。

苗代巡回は2名の組合員の方の苗代を見せてもらい、指導して下さっている稲作の先生から、良いところ、改善するべきところを教えていただき、参加者みんなで生産技術を高めていくのが目的の一つです。

毎年同じ時期に、種の準備、種の消毒、芽出し等の工程を経て種蒔きをしていくわけですが、気温や自然条件によって、毎年同じようにはいかないものです。

強風で葉っぱが傷つき黄色くなってしまったり、低温で病気になったり、高温で苗が焼けてしまったりと悪戦苦闘はつきものです。

それでも美味しいお米を作ろうと頑張っております。

組合員の方の苗代を巡回しました

どけん火災・地震共済に加入していますか

年3000円（木造）・で家財500万円の保障

どけん火災・地震共済の新規加入推進の取り組みを行っています。

組合が仲間のつながりを最大限生かした「どけん火災共済」は、1999年9月1日にスタートしました。火災共済を自前でつくり、運営している労働組合は、建設の組合では、東京土建だけです。

仲間が万が一の火災で家を失い困ったときに、新しい家を建てられるように考えつくられた安心の制度です。仲間同士の助け合い運動を広げましょう。

年掛け金3000円（木造）・1500円（鉄筋）で家財500万円の保障です。

住宅は木造20坪の場合、年掛け金9600円で1600万円の補償。ぜひこの機会に加入をお願いします。

求人・求職コーナー

求人

○設備配管工　社員等1人／青木工業／青木登己・大山分会☎090－2742－1625

○鉄筋工　社員等2人／JAY STEEL／遠藤勇也・徳丸分会☎090－4130－6522／経験不問

○建築施工管理技士・電気工事現場管理　社員等2人／㈱ハタ未来デザイン研究所／幡鎌秀一・前野中台分会☎080－5576－4473／有資格者

※求人・求職の掲載のお申し込みは支部事務所☎03－3963－5325まで。

日程表

2022年7月			
		組合活動	機関会議
1	金		中執
2	土		
3	日		
4	月		書記局会議　事務所閉まります　四役
5	火		常任
6	水		執行委員会
7	木	安全大会	
8	金	訪問行動1日	発送
9	土	分会経験交流集会	
10	日	分会経験交流集会	（参議院選挙投票日）
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		書記局会議２時～事務所閉まります
16	土		
17	日		
18	月		
19	火	納入日	事業所対策委員会
20	水		共済審査
21	木		分会長会議
22	金		
23	土		
24	日	防災セミナー	

女性健診のご案内

気になる女性ならではの病気。乳がん・子宮がん…
この機会に受診しましょう

【日時】７月30日（土）　８：30～10：45
【場所】グリーンホール１階ホール（板橋区栄町36-１）
【内容】基本健診、乳がん検診（エコー）、子宮頸がん検診、大腸がん検診、腹部エコー　※オプションのみの受診はできません。
【受診対象者】女性組合員及び土建国保に加入されている18歳以上の家族被保険者
【定員】100人
【費用】土建国保に加入している方もしくは組合員の方は基本健診無料。乳がん検診、大腸がん検診、腹部エコーは各1,000円、子宮頸がん検診500円。
【申し込み締切】７月22日（金）　定員に達し次第締め切ります。

問い合わせ先／東京土建板橋支部
TEL　03-3963-5325

日曜健康診断のご案内

2022年７月24日（日）
【申込締切】７月８日（金）
【実施場所】高島平診療所（定員60名）

2022年７月24日（日）
【申込締切】７月８日（金）
【実施場所】坂下診療所（定員50名）

2022年８月28日（日）
【申込締切】８月８日（月）
【実施場所】小豆沢病院（定員70名）

◇平日の健診もご利用ください。（予約が必要です）

※日曜健診は午前のみの受付となります。午後はお申込みできませんのでご注意ください。
※オプション健診は有料です。申込時に費用を組合へ納入下さい。分会経由で納入する場合は群会議でお支払いください。

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	基本健診	胃がん	胃がん	骨粗鬆症	じん肺	有機溶剤	大腸がん	前立腺がん
		（カメラ）平日のみ	（バリウム）			（キシレン・トルエン・エチルベンゼン選択）		
費用	無料	8,000円 50歳以上の土建国保加入者3000円	3,000円 50歳以上の土建国保加入者無料	2,000円	1,000円	1,000円	1,000円 40歳以上の土建国保加入者基本に含む	1,000円 50歳以上の土建国保加入者無料

※日曜健診は予約制です。必ず組合へお申し込みください。

問い合わせ先／東京土建板橋支部　TEL 03-3963-5325

家づくりの後継者、建築のスペシャリストを養成
東京建築カレッジ
東京土建が設立運営する学校
入学・就職相談受付中
●実習棟を中心に伝統技術を学ぶ ●構造設計、コンピューターCADも学習 ●登校日、毎週金・土の２年制
応募資格　18才以上、働きながら学ぶ意欲のある方
入学金　3万円
授業料　月額 31,000円（非組合員 48,000円）教科書・道具代 別途実費
雇用保険加入者は賃金助成制度適用あり
職業能力開発短期大学校　東京建築カレッジ
東京都豊島区池袋1－8－6 TEL 03-5950-1771